

令和元年 7 月 2 1 日
宗教法人 阿蘇神社

(お知らせ)

倒壊した拝殿の再建工事について【指定寄附金対象事業】

平素より当神社の災害復旧事業にご理解ご支援を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、平成 2 8 年熊本地震で全壊した拝殿の再建工事につきまして、指定寄附金を活用した事業として準備を進めてまいりましたが、お陰をもちまして、下記のとおり着工する運びとなりましたのでお知らせいたします。

拝殿は、国家が神社を管理していた昭和 17～18 年、当時の神祇院(旧内務省神社局)の技師が設計し、戦後の昭和 23 年(1948)に竣工したもので、台湾檜を用いた近代の神社建築として評価されてきましたが、熊本地震で倒壊したため解体撤去されました。

このたびの再建工事では、震災で残った一部建物(両端の神饌所と神輿庫)を活かし、以前と変わらぬ荘厳さと親しみある拝殿と翼廊を再建する予定です。

なお、用材には熊本県産材・阿蘇の地域材、また地元の熊本県立阿蘇中央高校から寄贈された演習林を活用します。今後は教育活動とも連携しながら、郷土意識の醸成に貢献する創造的復興を目指します。

多くのご支援に感謝し、適正に事業を進めてまいりますので、引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。

記

1, 工事名 (正式名称) : 阿蘇神社 拝殿及び翼廊復元工事

2, 工事期間 令和元年 9 月から令和 3 年 6 月まで (予定)

3, 事業費 7 0 4, 0 0 0, 0 0 0 円

うち指定寄附金から 3 6 0, 0 0 0, 0 0 0 円を充当します

4, 設計監理業務 (株)日本建築工芸設計事務所

5, 請負工事 清水建設(株)

6, その他

8 月 2 8 日 (水) に、重要文化財楼門の組立工事、及び拝殿再建工事の関係者による合同の安全祈願祭を予定しています。ご取材希望の報道各位は、当日 9 : 3 0 に社務所前にご集合ください。

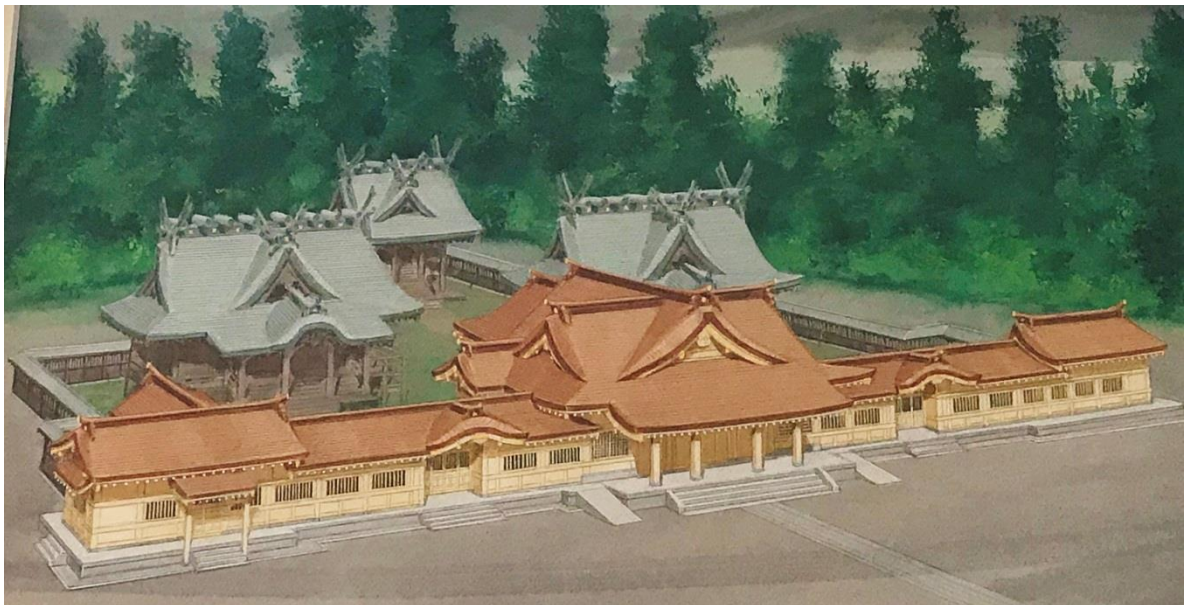
【お問い合わせ】文化財担当 : 池浦

電話 (代表) (0967) 22-0064

以上



手前が拝殿の跡地（奥は、左：一の神殿 中央：三の神殿 右：二の神殿）



工事完成図